

人材育成事業の取組み報告 ～共に助け合う街づくりのために～

グループホーム・小規模多機能ホームあんのん
白仁田敏史

評価機関は地域づくりのパートナー

評価調査員＝市民性を大切にした人たち

※市民性とは、よりよい地域や社会の実現のために
周りの人と積極的に関わろうとする意欲や能力、行動力。

地域密着型サービス

1. 地域で暮らし続けることの支援

2. 認知症になっても自分らしく有する能力を
発揮しながら生きることへの支援



見て、知って欲しいこと

1. 事業所の運営基準が遵守され、適切な情報の開示が行われているか
 - 運営推進会議 ・ 社会生活上の便宜の供与
 - 記録の整備 ・ 非常災害対策 etc
2. 認知症の人にとって生活しやすい場所となっているか
 - 見当識に配慮した環境づくり
 - 感覚刺激
 - 人的環境(スタッフの育成)

見て、知って欲しいこと

3. 認知症の人の人権やプライバシーが守られているか
 - ・権利擁護(不適切ケアの考え方)
4. 経営者・管理者・全職員が認知症介護の理念を共有し、適切な支援を行なっているか
 - ・理念の形成過程を知る
 - ・パーソンセンタードケアの実践
(センター方式、ひもときシートetc)
5. 家族や地域とのつながりを大切にしているか
 - ・買い物デビュー 公園デビュー

生きること支援を評価機関と共に

ご静聴ありがとうございました！